

羽陽学園短期大学 令和4年度入学者選抜試験問題・出題意図

学校推薦型選抜（指定校）

■口頭試問

<内容>

複数の担当者による個人試問の形式で、高校までに学んだ幼児教育及び福祉に関する基礎的な知識について問う。

<意図>

個人試問の形式で実施する口頭試問における、複数の口頭試問担当者からの質問への応答を通して、本学の修学に必要な基礎的能力をはかる。幼児教育及び福祉に関する知識、及び知識を活用した分析力を有しているか、質問内容に即した説明を的確に行えるか（「知識・技能」）が、評価の観点となる。

学校推薦型選抜（一般）

■小論文

<試験問題>

永田和宏 著 「知の体力」 新潮新書 2018 年 より抜粋

（この部分につきましては、著作権の関係上HPでは公開しておりません。）

〔問題〕 次の文章を読んで、問いに答えなさい。

問一、 この文章の要旨を 200 字以内でまとめなさい。

問二、 傍線部分の『自分とは考え方も感性も全く違う友人にめぐりあうことは、それに劣らず大切なことである。』について、どのように思いますか？あなたの意見を、これまでの経験を踏まえて 600 字以内で述べなさい。

<出題意図>

・問一

出題文で述べられている筆者の考えの要約を通して、受験生の読解力と、所定の字数で筆者の考えを説明する文章を作成するための知識・技能をはかる。価値観の違う人とのコミュニケーションを取る意味についての理解（「思考力・判断力」）、筆者の考えに沿って的確にまとめられるか（「知識・技能」）が、評価の観点となる。

・問二

「自分とは考え方も感性もまったく違う友人にめぐり合うことの大切さ」についての受験生自身の考えを明確にしたで、その理由を自身の経験を基に論じることを通して、論を展開するための知識・技能、論理的思考力や判断力、文章表現力をはかる。自らの考えについて、整合性のある理由を挙げて説明し（「思考力・判断力」）、的確に論じられるか（「知識・技能」「思考力・表現力」）が、評価の観点となる。

総合型選抜

■自己紹介文

<試験問題>

「今まで頑張ってきたこと」について、200字以内で述べなさい。

<出題意図>

これまでの努力事項についての論述を通して、自分の長所を把握して明確に記述するための知識・技能、思考力、判断力、文章表現力をはかる。これまでの努力事項を具体的に把握し、所定の字数で的確に表現できるか（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」）が、評価の観点となる。

■口頭試問

<内容>

複数の担当者による個人試問の形式で、高校までに学んだ幼児教育及び福祉に関する基礎的な知識について問う。

<出題意図>

個人試問の形式で実施する口頭試問における、複数の口頭試問担当者からの質問への応答を通して、本学の修学に必要な基礎的能力をはかる。幼児教育及び福祉に関する知識、及び知識を活用した分析力を有しているか、質問内容に即した説明を的確に行えるか（「知識・技能」）が、評価の観点となる。

第一期一般選抜・第一期社会人選抜

■国語

<試験問題>

別紙に掲載

<解答>

別紙に掲載

■小論文

<試験問題>

木内昇 著「五十の手習い 暮らしの手帖12 2021年初夏号」 暮らしの手帖社 2021年より抜粋

（この部分につきましては、著作権の関係上HPでは公開しておりません。）

〔問題〕 次の文章を読んで、問いに答えなさい。

問一、この文章の要旨を200字以内でまとめなさい。

問二、筆者の言う「心まで錆び付いてしまうように思う」とは、どういった心情でそう思ったのでしょうか？あなたの考えを六〇〇字でまとめなさい。

<出題意図>

・問一

出題文で述べられている筆者の考えの要約を通して、受験生の読解力と、所定の字数で筆者の考えを説明する文章を作成するための知識・技能をはかる。中略はある

が、筆者の心情が詳細に描写されているので、それらを理解し汲み取り（「思考力・判断力」）、的確にまとめられるか（「知識・技能」）が、評価の観点となる。

・問二

何のために習い事をするのか？筆者がそこに求めている事を文章から読み取り、理解し、その心情を適切に表現することを通して、論を展開するための知識・技能、論理的思考力や判断力、文章表現力をはかる。自分とは異なる年齢の人が感じる焦燥感や自己拡張の喜びについて、整合性のある理由を挙げて説明し（「思考力・判断力」）、的確に論じられるか（「知識・技能」「思考力・表現力」）が、評価の観点となる。

第二期一般選抜・第二期社会人選抜

■小論文

<試験問題>

大井玄 著「『痴呆老人』は何を見ているか」新潮新書 より抜粋

（この部分につきましては、著作権の関係上HPでは公開しておりません。）

〔問題〕 次の文章を読んで、問いに答えなさい。

問一、この文章の要旨を 200 字以内でまとめなさい。

問二、傍線の部分「濃密な人間関係に支えられた共同作業」とはどのようなものを、あなたの体験を交えて 600 字以内で説明しなさい。

<出題意図>

・問一

出題文で述べられている筆者の考えの要約を通して、受験生の読解力と、所定の字数で筆者の考えを説明する文章を作成するための知識・技能をはかる。アナログなコミュニケーションの方法の大切さについての理解（「思考力・判断力」）、筆者の考えに沿って的確にまとめられるか（「知識・技能」）が、評価の観点となる。

・問二

「濃厚な人間関係に支えられた共同作業」について、受験生自身の理解を明確にした上で、その理由を自身の経験を基に論じることを通して、論を展開するための知識・技能、論理的思考力や判断力、文章表現力をはかる。自らの考えについて、整合性のある理由を挙げて説明し（「思考力・判断力」）、的確に論じられるか（「知識・技能」「思考力・表現力」）が、評価の観点となる。

全ての入学者選抜試験

■面接

<内容>

複数の担当者による個人面接の形式で、幼児教育及び福祉、社会問題に対する関心、将来への展望、向学心等について問う。

<意図>

個人面接の形式で実施する面接における、複数の面接官からの質問への応答を通して、自己分析力、受験生の幼児教育及び福祉への関心の高さ、学業修得の熱心さ、コミュニケーション力をはかる。質問の意味を理解し、自分の考えを的確に表現できるか（「思考力・判断力・表現力」）、幼児教育および介護福祉への関心の高さ、学業修得の熱心さ、知的好奇心の強さ、自分を育てる意欲の強さ、協働性が認められ本学における学修への意識や姿勢が適格なものであるか（「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）が、評価の観点となる。

羽陽学園短期大学 令和四年度 第二期一般選抜 問題用紙

国語(その二)

(注意) 解答は全て解答用紙に記入すること。

「二」 次の一部的カタカナの言葉を、漢字で書きなさい。

- (1) 映画をサツエイする。
- (2) 和歌をロウエイする。
- (3) エイビンな感覚。
- (4) 普段の学習が成績にハンエイする。
- (5) ジンコウエイセイを打ち上げる。

「三」 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

この部分につきましては、著作権の関係上HPでは公開していません。

羽陽学園短期大学 令和四年度 第一期一般選抜 問題用紙

国 語(その二)

(注意)解答は全て解答用紙に記入すること。

この部分につきましては、著作権の関係上

HPでは公開していません。

※振り仮名は出題者

(小川 洋子『遠慮深いうたた寝』より「手芸と始球式」の全文)

問一

- (a)――(d)――までの漢字の読みを書きなさい。

問二

- ①――「野望」について説明している部分を文章中から四十字以上、五十五字以内探しその初めと終わりの五字を抜き出しなさい。

問三

- ②――「たじろいだ」の意味を答えなさい。

問四

- ③――「特に濁音の『ぼ』が強力なエンジンとなり、『や』と『う』を引き連れ、赤々と燃える炎を吹き出していた。」とあるが、どうして『ぼ』についてそのようなことが言えるのか、理由を説明しなさい。

問五

- ④――「政権奪還 王位継承、天下統一、世界制覇……こういうものにこそ野望は似合う」とあるが、それに対して⑤――「犬の散歩、ご飯の支度、野球観戦、原稿」に似合う言葉は何か、答えなさい。

問六

- ⑥――「越えるべき一番の山は、おそろしく締め切りだろう。」とあるが、これはどういうことなのか、簡潔に説明しなさい。

問七

- ⑦――「小さな幸せ」とはどのような幸せのことか、説明しなさい。

羽陽学園短期大学 令和四年度 第一期一般選抜 問題用紙

国 語(その三)

(注意)解答は全て解答用紙に記入すること。

問八

⑧——「懸案事項」の意味として最もふさわしいものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 気がかりな問題 イ 重要な問題 ウ 未解決の問題

エ 難しい問題 オ 気が進まない問題

問九

⑨——「季語が二つあるような奇妙な句」とあるがどうして「奇妙な」と言っているのか説明しなさい。

問十

⑩——「彼女の喜びは、サークルの中で自分が最も若いということだった。」とあるが、どうして若いことが喜びなのか、説明しなさい。

問十一

⑪——「セミプロ」とはどのような言葉を略したものか、元の言葉と意味を答えなさい。

問十二

⑫——「完成する頃には説明書はくたくたになり、さまざま書き込みにあふれ、半ば破れかけていた。」とあるが、これはどんなことを表しているのか、答えなさい。

問十三

⑬——「愚かな私」とはどういうことを表しているのか、最も当てはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 手芸についてわからないことを、母親に聞かなかったこと。

イ 母親がいつまでも元気だいると思っていたこと。

ウ 手芸についてわからないことを、自分で解決しようとしたこと。

エ 母親に手芸を教してもらうチャンスに気づかなかったこと。

オ 母親が手芸を楽しんでいるときは、手芸に全然関心がなかったこと。

問十四

⑭——「やれやれ」などこつぶやいて「とあるが、このようにこつぶやいている時の筆者の気持ち

ちを説明しなさい。

問十五

⑮——「小さな幸せ」とは、具体的にどのようなことか、説明しなさい。

問十六

⑯——「例の野望問題」とは何のことか、答えなさい。

問十七

⑰——「インタビューが満足そうにうなずいてくれたので、私は安堵した。」とあるが、筆者はどうして安堵したのか、理由を答えなさい。

羽陽学園短期大学 令和四年度 第一期一般選抜 問題用紙

国 語（解答）

〔二〕 (1) 撮影 (2) 朗詠 (3) 鋭敏 (4) 反映 (5) 人工衛星

〔三〕 問一(a) えんりょ (b) なぐさ(め) (c) はたお(り) (d) ぬ(い)

問二 (初め) 大河ドラマ (終わり) 葉である。

問三 相手に威圧されてひるんだ。

問四 濁音は、清音よりはっきりした力強い響きが感じられるから。

問五 (例) 日常

問六 (例) 筆者の職業は作家であり、仕事柄締め切りがつきものであること。

問七 (例) 日常生活の中で手軽に手に入れられて、その人しか感じられない幸せ。

問八 ウ

問九 俳句は、季語を一つ入れるのがきまりであるから。

問十 未熟であったり、恥をかいたりしても年長者に比べ、それほど気にする必要がないから。

問十一 (元の言葉) セミプロフェSSIONナル

(意味) 形式上はアマチュアだが、実質的にはプロ化していること。

問十二 (例) わからないことを何度も説明書を見ながら解決し、気づいたことやわかったことをメモしたりして時間もかかり、苦労しながらバッグを完成させたこと。

問十三 ア

問十四 (例) 一日の生活の中でしなければならぬ仕事や家事を済ませて、疲れたけれどもやっと終わったと思いはっきりとしている気持ち。

問十五 (例) 何の役にも立たないことだが、本当に自分がしたいことである手芸を誰にも邪魔されず存分にすることができて喜びを感じることに。

問十六 ある雑誌のインタビューで何か野望はあるかと尋ねられたが、どう答えていいかわからず、しばらく黙っていたこと。

問十七 インタビュアーが満足するようなことを答えられたから。